■ブロックダイヤグラム

■仕　様

出力：100W（RMS）8Ω　200W（PEAK）
スピーカー：30cm×1（SP-GT0501）
インプットジャック：HIGH／LOW
コントロール：VOLUME(CH1)／BASS(CH1)／MIDDLE(CH1)／TREBLE(CH1)
OVERDRIVE(CH2)／VOLUME(CH2)／MASTER(CH2)
BASS(CH2)／MIDDLE(CH2)／TREBLE(CH2)／PRESENCE／
REVERB
チャンネルセレクター：プッシュスイッチ×1　フットスイッチ×1
リバーブ：スプリング式
外部スピーカージャック：1
MAIN INジャック：1
PRE OUTジャック：1
リバーブON/OFFジャック：1
消費電力：79W
外形寸法：562(W)×510(H)×268(D)mm
重　量：22.9kg

規格および外観は，改良等の理由で予告なしに変更することがあります。

株式会社　日伸音波製作所

この製品は厳重な品質管理のもとにつくられております。万一運搬中の事故等にともない、ご不審な個所または破損などのトラブルがございましたら、お早めにお買い上げいただきましたお店までお申し付けくださいますようお願い致します。

MI-GT0501・SO 1983－11 GT100取扱説明書　Printed in Japan

GUITAR AMPLIFIER GT100

マクソンは、新しい時代の要求と皆様のご意見を反映した製品を常にお届けできるように心掛けております。マクソンの魅力を十分に引き出すためにも、ご使用前にこの説明書をご一読ください。

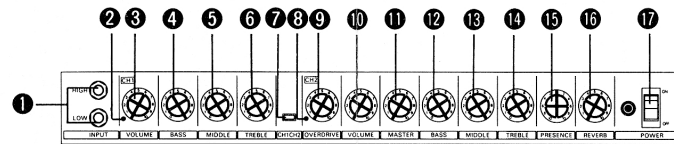
取扱説明書
OWNER'S MANUAL

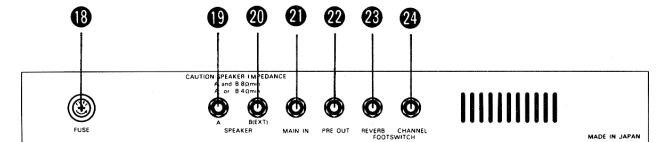
GT100
GUITAR AMPLIFIER

■特　徴

●アルミダイキャストフレームの30cm高性能フルレンジスピーカー使用の出力100W（RMS）アンプです。
●アキュトロニクス社（MADE IN USA）製のスプリングリバーブ内蔵により深みのあるリバーブサウンドが得られます。
●２チャンネル方式の採用により、キャラクターの異なるサウンドセッティングが思いのままにでき、フットスイッチにより切替えができます。
●３バンドのEQにPRESENCEコントロールが加わってさらに巾広い音づくりが容易にできます。
● PRE OUTジャックがついていますので他のアンプの接続や録音、ＰＡ等に接続ができます。
● MAIN INジャックにより他のプリアンプとの接続ができます。
●オプションでEV（エレクトロボイス）のスピーカーがマウントできます。

■各部の名称と使い方

●フロントパネル

❶ INPUT（インプット）
HIGH：　通常のギターを接続します。特にハードロックなどの深いディストーションを得たい場合はこの入力を使います。
LOW：　ディストーションのかからないサウンドを得たいときや出力の大きなギター又はシンセサイザー等にこの入力を使います。
❷ CH1（インジケーター）
このランプがスイッチ❼によって点灯しているときはＣＨ１が動作していることを示します。
❸ VOLUME（ボリューム）———CH1
チャンネル１の全体の音量を調節します。時計方向にまわすと大きくなります。
〔 EQUALIZER ❹❺❻ 〕———CH1
❹ BASS（ベース）———CH1
低域の音を調節します。時計方向にまわすと低音がブーストし反対にまわすとカットされます。深みと重みのあるサウンドは時計方向にまわすと得られます。
❺ MIDDLE（ミドル）———CH1
中域の音を調節します。時計方向にまわすと中域音がブーストされパワー感が出ます。又反対にまわすと中域音がカットされて軽い音になります。
❻ TREBLE（トレブル）———CH1
高域の音を調節します。時計方向にまわすと高域音がブーストされてブライトなサウンドが得られます。反対にまわすとマイルドでソフトなサウンドになります。
※ EQUALIZERツマミすべてを反時計方向にまわした状態では音がでません。
❼ CH1／CH2（チャンネルセレクタースイッチ）
チャンネル１（CH1）とチャンネル２（CH2）の切替スイッチです。リヤパネルのフットスイッチジャックと連動していてフットスイッチを使用した場合はフットスイッチの動作が優先しますのでプッシュスイッチは動作しません。
❽ CH2（インジケーター）
このランプがスイッチ❼によって点灯しているときはＣＨ２が動作していることを示します。
❾ OVERDRIVE（オーバードライブ）　　-CH2
オーバードライブサウンドの深さを調節します。時計方向にツマミをまわすとオーバードライブサウンドは深くなります。
❿ VOLUME（ボリューム）———CH2
プリアンプの音量を調節します。時計方向にまわすと大きくなり反対にまわすと小さくなります。❾のOVERDRIVEと合せて調節すると巾広いオーバードライブサウンドが得られます。
⓫ MASTER（マスターボリューム）———CH2
チャンネル２の全体の音量を調節します。時計方向にまわすと大きくなります。
〔 EQUALIZER ⓬⓭⓮ 〕———CH2
チャンネル２のイコライザーです。チャンネル１の❹❺❻と動作は同じです。
⓯ PRESENCE（プレゼンス）
ツマミを“０”の位置から時計方向へまわすとサウンドにツヤが出ます。又反対にまわすとマイルドなサウンドになります。この効果はチャンネル１、２共通です。
⓰ REVERB（リバーブ）
リバーブサウンドの音量を調節します。時計方向にまわすとリバーブサウンドが深くなります。この効果はチャンネル１、２共通です。リヤパネルのフットスイッチジャックよりフットスイッチを使用しますとリバーブサウンドのON/OFFができます。
⓱ POWER（パワースイッチ）
電源をON／OFFします。

●リヤパネル

⓲ FUSE（ヒューズホルダー）
ヒューズを交換する場合は必ず電源プラグをコンセントから引き抜いたのち同じ定格のものと交換してください。
⓳ SPEAKER（スピーカージャック）
パワーアンプの出力をとりだすジャックです。内蔵のスピーカープラグを挿入します。
⓴ EXT SPEAKER（外部スピーカージャック）
スピーカーの数を増やしたいときに使用するジャックです。
※⓳⓴に接続するスピーカーの合成インピーダンスは４Ω以下にならないように注意してください。
㉑ MAIN IN（メインインジャック）
他のプリアンプと接続できるメインアンプ入力ジャックです。パワーアンプとして使用する場合に使います。
㉒ PRE OUT（プリアウトジャック）
他のパワーアンプへの接続や録音、ＰＡ等に接続ができます。又㉑のMAIN INとの間に効果音機器を接続して使用することもできます。
㉓ REVERB FOOT SWITCH（リバーブ・フットスイッチ・ジャック）
リバーブサウンドのON/OFFをフットスイッチで行う場合に使用するジャックです。
㉔ CHANNEL FOOT SWITCH（チャンネル・フットスイッチ・ジャック）
チャンネル１（CH1）とチャンネル２（CH2）の切替をフットスイッチで行う場合に使用するジャックです。
フットスイッチを接続すると❼のスイッチは動作しません。

■ご注意

●エレキギターとアンプを接続する時、ギターコードは必ずギター側を先に接続し、次にアンプ側を接続してください。逆に接続するとスピーカーを痛める場合があります。
●アンプのボリュームを大きくしたままで電源プラグを抜き差しするとスピーカーに大きな負担がかかり、破損する恐れがあります。操作はマスターボリュームを０にしてから行ってください。
●アンプや楽器の近くにネオンや蛍光灯などがあると雑音の原因になります。また、ギターの向きを変えると雑音が少なくなることがあります。
●物をぶつけたり、落したり等強い衝撃を与えないでください。アンプに悪い影響を与え、性能の劣化につながります。ていねいにお取扱いください。
●安全のため、落雷の恐れがある時はコンセントから電源プラグを抜き取ってください。